

町長の公約によれば、「中小企業の支援」と「企業誘致の促進」が書かれています。この点につきまして、以前に一般質問で質問しました。今回は、その後の経過について再度質問いたします。

質問

前回の質問では、町長は、「昨年4月に施行された『三重県中小企業・小規模企業振興条例』の規定する基本理念を踏まえつつ、地域の特性を活かし、国、県と連携しながら時代の変化に対応できる中小企業等の振興に関する施策を実施したいと考えております。」という回答でした。その後の成果と結果はどのようなものとなっていますか。その間に、中小企業と意識の相違や、今後修正すべき箇所はありましたか。

回答

三重県中小企業・小規模企業振興条例が施行されたことにより、その結果として、みえ中小企業・小規模企業推進協議会が設立されました。本条例の基本理念にのっとり、当町においても本協議会へ参画するとともに、小規模事業資金への保証料補給を進めてまいりました。本条例の成果として、町内の4業者が三重県版経営向上計画の認定を受けており、町内における中小企業・小規模企業の経営力向上努力の促進に繋がっていると考えております。また現段階では、中小企業と意識の相違や修正すべき箇所はないと考えておりますが、施行後、間もない期間であることから、今後も注視してまいります。

質問

朝日町独自の中小企業の条例案につきましては、県と重複することから、否定的な回答でした。前回から時間も経過し、県と朝日町

は同じところばかりではないと思われることから再度、条例制定を検討しませんか。

回答

朝日町独自の中小企業の条例制定につきましては、1点目の成果を考慮し、引き続き三重県や関係機関等と連携し、三重県中小企業・小規模企業振興条例に基づいた経営支援等を行いたいと考えております。

質問

前回の質問では、新たな支援として「新たな価値の創造及び挑戦を促進するため、中小企業・小規模事業所の意欲を引き出すような支援を検討していきたいと考えております。」という回答でした。その後の成果と結果はどのようなものとなっていますか。また、今後具体的によりよい支援策を検討しているのであれば、お答えください。

回答

中小企業・小規模事業所の意欲を引き出すような支援の成果につきましては、昨年度に朝日町創業支援事業計画が認定され、創業希望者・創業者に対して、ワンストップ相談窓口の設置や創業塾の実施を行い、今年度1件の創業者を確認しております。また、具体的なよりよい支援策につきましては、この支援を継続することで創業希望者・創業者を支援してまいります。

質問

企業誘致につきましては、前回の私の一般質問以降、朝日町企業誘致奨励条例の制定など努力をされていると思います。また他の議員からの一般質問もありました。しかし、現在まで、企業誘致につきまして、大きな動きがあったような説明はなされていません。現在の体制で進めたほうが良いのか、

条例の改定を含め新たな施策をするのか、どのように考えていますか。

回答

企業誘致の取り組み状況につきましては、本年4月から、地元協議会との情報交換のための定例会を開催しています。企業誘致につきましては、その性格上、議会に発表する段階ではございませんが、現状では、開発業者からの、オファーが4件ございます。

質問

川原地区の現在まで未誘致の原因につきまして、前回の回答では「どのような事業を行うかなど建設計画の確実性を説明できなかったことが、具体性に欠ける要因になり、現在まで誘致ができなかった原因であると考えております。」との回答でした。その後の成果と結果はどのようなものとなっていますか。

回答

川原地区への企業誘致の成果と結果につきましては、川原地区の外周の境界確定、関谷川の河動計画の作成、企業庁の水道管移設などを実施していることから、企業が進出するメリットは確実に向上していると考えております。

表面でも書きましたが、朝日町への貢献という点では、大企業と中小企業は異なっているのではないかと思います。例えば、過去からの朝日町での最大の雇用と税収は誰もが知っている大企業が支えてきたわけですが、その一方で消防団などの地域への貢献は主としては中小企業関係者によるところが大きいのと考えられます。朝日町行政にはそれらを全体として、調整していく役割が望まれているのだと考えております。